

第2号様式（第4条、第5条、6条）

犯罪被害申告書

年 月 日

栄町長 様

住 所
申請者 氏 名
電話番号

1 被害の概要

ふ り が な		
被 害 者 の 氏 名		
被 害 者 の 生 年 月 日	年 月 日 (歳)	
被 害 者 の 住 所		
犯 罪 が 行 わ れ た 時 の 被 害 者 の 住 所		
被 害 の 発 生 日 時	年 月 日 午前・午後 時 分頃	
被 害 発 生 場 所		
犯 罪 被 害 に 係 る 罪 名 (判明している場合)		
犯 罪 被 害 の 概 要		
取扱警察署及び被害届受 理 番 号 等	都 道 府 県 名	
	警 察 署 名	
	受 理 日	年 月 日
	受 理 番 号	

2 支給除外事由の確認

次のとおり、支給除外事由に該当しないことを全て確認しました。

- 1 犯罪行為が行われたときにおいて、被害者等と加害者との間に次のいずれかに該当する関係がない。
- (1) 夫婦（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあった場合を含む。）
 - (2) 直系血族（親子については、縁組の届出をしていないが、事実時要養子縁組関係と同様の事情にあった場合を含む。）
 - (3) 3親等内の親族
 - (4) 同居の親族
- 2 犯罪行為による被害について、被害者等に次のいずれかに該当する行為がない。
- (1) 当該犯罪行為を教唆し、又は幫助する行為
 - (2) 過度の暴行又は脅迫、重大な侮辱等当該犯罪行為を誘発する行為
 - (3) 当該犯罪行為に関連する著しく不正な行為
- 3 その他見舞金を支給することが社会通念上適切でない認められる（規則第3条第1項第3号）

3 情報提供の同意等

- 見舞金の支給及び転居費用の助成に必要な警察その他の関係機関が保有する犯罪行為による被害に関する事項について、栄町が照会し、提供を受けることへの同意
- 同意します 同意しません

4 見舞金の返還

- 見舞金の支給後に、当該支給を受ける資格がないと判明した場合は、栄町犯罪被害者等支援条例第16条の規定に基づき、既に支給を受けた見舞金を速やかに返還することへの同意
- 同意します 同意しません